

居合道たより 30号



居合道ながさき



金色の鯉に緋の透く大暑かな (内田美紗) 「大暑」(たいしょ)

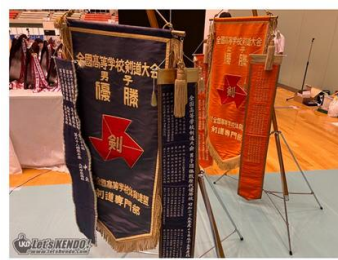
新型コロナ感染第7波が猛威を奮う中、8月8日(月)高知県で開催された全国高等学校体育連盟剣道競技男子団体において島原高校男子が本県勢初優勝の快挙を成し遂げました。女子団体では長崎西高校、島原高校は優勝経験がありますが、男子団体戦では初めての優勝でした。コロナ感染対策を考慮しながらの稽古や大会参加では大会関係者や医療従事者の苦労は大変なものだと思います。そのような状況においての指導者、選手の活躍には感動するばかりです。これからの活躍にも期待したいものです。大暑とは、7月23日頃を言います。次の節気である「立秋(りっしゅう)」(例年8月7日または8日頃)までの期間も同様に大暑と呼ばれます。大暑とは文字通り一年中で最も暑さが厳しくなる頃。連日の暑さで大変な時ですが、花火大会や盆踊り、お祭りなど、楽しい夏の行事が行なわれる時期でもあります。夏バテしないように「天ぷら」を食べ、夏の土用に「鰻」を食べる風習もあります。この時期の花と言えば、太陽の花である「向日葵(ひまわり)」その他に「日輪草(にちりんそう)」「天竺葵(てんじくあおい)」「日車(ひぐるま)」などの別名があり、まさに夏を代表する生命力にあふれた花です。夏の暑さを表す言葉として、他にも「酷暑」「炎暑」「極暑」「猛暑」などがあります。気象用語として、最高気温が25度以上の日を表した「夏日」30度以上の「真夏日」35度以上の「猛暑日」と言われています。



写真：ひまわり



日本一!! インターハイ初優勝 島原高校男子団体



優勝旗

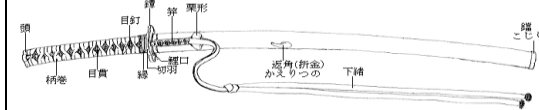
報告(1)第57回都道府県対抗全日本居合道大会強選手決定

令和4年10月8日(土)に東京都武道館において第56回都道府県対抗全日本居合道大会が開催されます。全日本居合道大会は県大会の五段、六段、七段の上位入賞者から長崎県代表として日本一を目指して強化稽古等で選考されました。強化稽古は本大会まで佐世保工業高校同窓会記念館を中心に本大会まで10回予定で稽古中です。

大会の趣旨は全日本剣道連盟居合の普及振興を図ると共に、古流を伝承するため、各都道府県剣道連盟の代表選手により優勝試合を行い、居合道の技術の向上を図るものです。さらに個人演武者の参加も加え、日頃の修練を披露すると共に、参加者相互の親睦を深め、もって斯道のより一層の発展を期するものです。五段、六段、七段の都道府県代表選手がトーナメント方式で古流2本(自由技)、全日本剣道連盟居合3本(指定技)の計5本の技で対戦し、各段の個人のポイント合計が団体の総合成績で戦います。



＜全日本居合道大会 長崎県代表選手＞
 監督 高木志伸(居合道部長 居合道教士七段)
 五段 作永憲昭(佐世保剣心会・佐世保市)
 六段 岩男徹史(平戸厚海会・平戸市)
 七段 宮崎大輔(友弼会・大村市)



長崎県代表選手

報告(2)・令和4年度全剣連居合道中央講習会・西日本地区講習会



範士 草間純市 教士八段 勝瀬文隆 教士八段 桑田孝博 解説をする草間範士

標記講習会が令和4年7月23日(土)、24日(日)にコロナ禍の中、西日本の各府県から居合道剣士が岡山県総合グラウンド体育館において関係者を含め六段から八段まで約344名の参加で開催されました。

講師：全日本剣道連盟居合道委員長：草間純市 全剣連審議員：小倉 昇
居合道委員 中村正人、佐々木幹彦、山崎明正、國方孝之、無津呂弘之
勝瀬文隆、桑田孝博

中央講習会受講者 教士七段 高木志伸、教士七段 平 禮道

1. 7月23日(土) 1日目

中谷行道専務理事より居合道、剣道に関するコンプライアンス、ガバナンスの講話がありました。その後全日本剣道連盟居合を講師の草間純市範士及び教士八段 勝瀬文隆、教士八段 桑田孝博より、受講者全体に解説及び説明がありました。特に今回の講習会では全日本剣道連盟居合(解説)の変更はありませんでしたが、指導要領をより実践的にするために大幅の変更があり、詳しく解説がありました。その後グループに分かれての全日本剣道連盟居合の実技講習が詳細にありました。

2. 7月24日(日) 2日目

10月8日(土)コロナ禍の中での東京都で開催される全日本居合道大会に向けて、審判講習会の講義と実技を講師の草間純市範士及び中村正人範士の丁寧な説明がありました。

講習会最後には夢想神伝流及び無双直伝英信流及びその他の流派に分かれ各流派に伝わる脈々と伝わる流派について研究会がありました。特に関口流や西日本地区の田宮流、夢想神伝流、無外流、無双直伝流など多くの古流をたっぷりと研究できました。

とても素晴らしい講習会になったことを感謝します。岡山県をはじめ関係者の皆さんにご苦勞に感謝いたします。

報告(3)・令和4年度全剣連居合道中央審査会(岡山審査)報告

六段 陣川賢一、小峯龍太郎、畑中健佑 合格！！

令和4年7月22日ジップアリーナ岡山で開催された居合道七段・六段審査において六段に陣川賢一(島原市)、小峯龍太郎(雲仙市)、畑中健佑(長崎市)が合格をしました。日頃の稽古に対する熱い思いや弛まぬ努力の成果が現れたのだと思います。おめでとうございます。令和4年11月27日(日)に江戸川スポーツセンターで開催される居合道七段・六段審査においても受審される先生方も合格できますようお願い申し上げます。



畑中健佑(長崎市)

小峯龍太郎(雲仙市)

陣川賢一(島原市)

お知らせ(1)・令和4年度全剣連居合道中央講習会伝達講習会案内

※令和4年度秋季道一級位審査会を開催致します。

- 1 期 日 級位審査会：令和4年9月11日(日) 16:00～
- 2 会 場 雲仙市立愛野小学校体育館
- 3 講 師 級位審査員：(高木志伸、廣瀬正祐、宮崎大輔、竹本剛)
- 4 審査料 1,500円+証書料1,000円=2,500円
- 5 申し込み 〳切 8月31日(水) 県居合道事務局まで

※令和4年度居合道中央講習会伝達講習会を開催致します。

- 1 期 日 講習会：令和4年9月11日(日) 10:00～15:30
- 2 会 場 雲仙市立愛野小学校体育館
- 3 講 師 教士七段 高木志伸、教士七段 平 禮道
- 4 内 容 全日本剣道連盟主催の居合道中央講習会において実施された講習に基づき、全剣連居合及び審判についての伝達講習会
- 5 携行品 全剣連居合道解説書、居合道審判規則、細則、メモ帳、筆記(用具)、居合刀、居合衣、袴、マスク、居合道手帳
- 6 参加料 一般 1,500円(講師以外の居合道七段の方も必要です) 学生 500円

